

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月31日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	日高市	代表者名	日高市長 谷ヶ崎 照雄
担当者部署	総合政策部	連絡先電話番号	042-989-2111
担当者役職	主幹	担当者氏名	秋葉 基樹
住所	350-1292 埼玉県日高市南平沢1020		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三輪 修平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	RPA利活用について、本市の状況をヒアリングした上で、推進していく手順をアドバイスしていただいた。また、職員向けアンケート実施のコツをレクチャーしていただいた他、アンケートのひな型も提供していただいた。
アドバイザーへの要望事項	次回の派遣で職員向け研修を実施願います。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月26日	10時00分	11時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員(情シス)	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	RPAについての知識及び意識が希薄なため、職員に必要性を認識させ、活用していく必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員への啓発により、RPA活用への意欲を向上させる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	RPA利活用を推進していく上で、職員への周知及びリテラシー向上の重要性を説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	RPA導入のためには、職員が現状で何に困っているのかアンケートを実施することが効果的であることを認識できた。併せて、アンケートの設問のひな型を提供いただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	アンケート実施結果を次回の派遣までにアドバイザーに提出予定。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	基幹系業務におけるRPAの利活用研修を実施。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

